

地域医療連携推進法人 佐賀東部メディカルアライアンス

地域医療連携推進法人内での 病床移動について

令和5年11月21日
佐賀東部メディカルアライアンス
代表理事 今村一郎

申請議案

【地域医療連携推進法人内での病床移動】

医療法人ひかり医院（19床）宮原医院（19床）を
医療法人如水会 今村病院に病床移動する件

【目的】

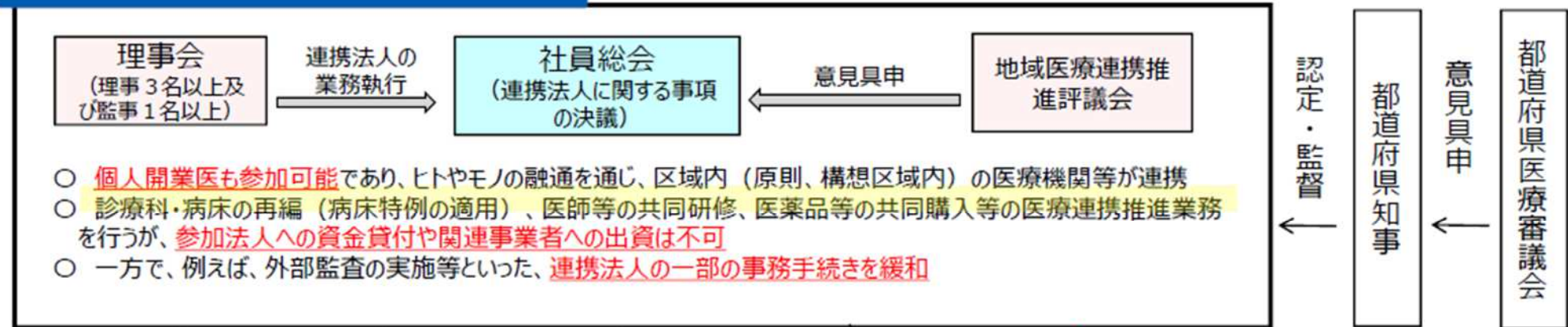
救急医療の充実

新興感染症に対する対応

はじめに

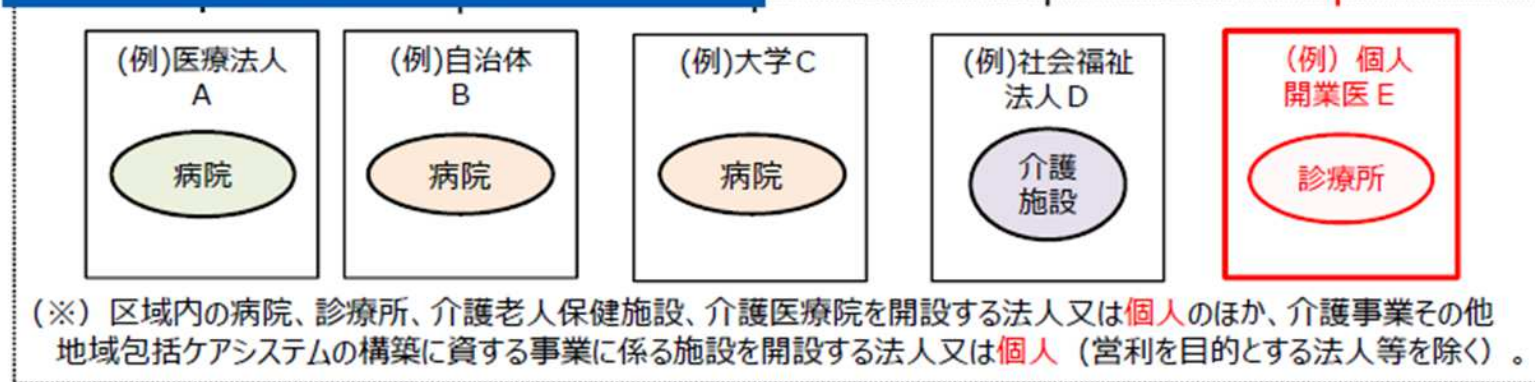
※赤字箇所が現行制度との相違点

地域医療連携推進法人(新類型)



地域医療連携推進法人に参加し、医療連携に関する業務を行う

医療機関を開設する法人等(※)



○ 予算や借入金の決定等、**参加法人が重要事項を決定する場合は連携法人に対し意見照会を行う必要があるが、新類型の参加を促すため、一部の事項を除きこれを不要とできないか。**

※新類型：個人立を含めた医療機関がヒトやモノの融通を通じた連携を可能となる

今後の人口推移（県・東部医療圏）

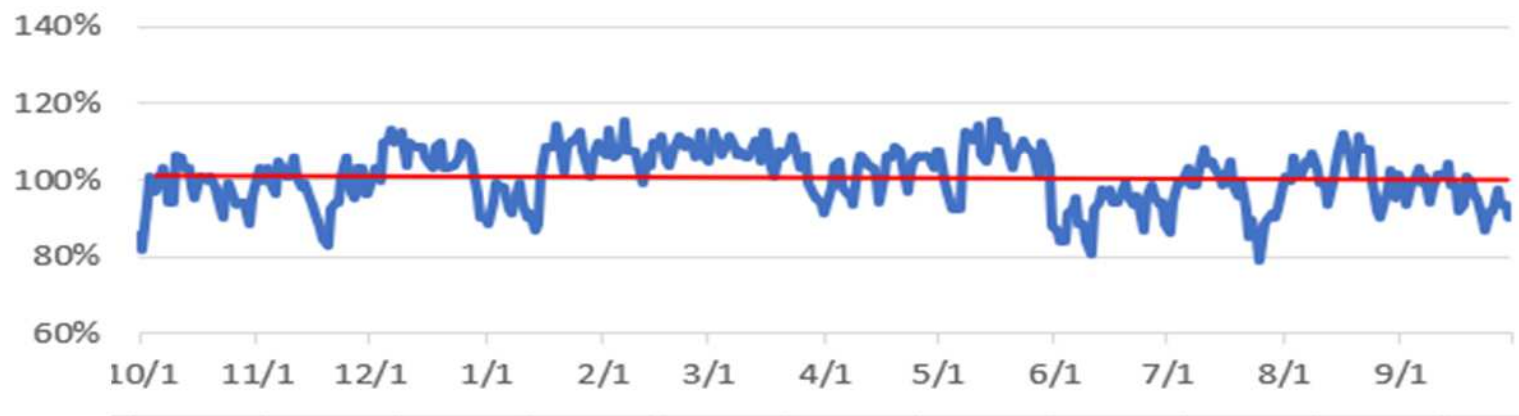
		2015年	2020年		2025年		2030年		2035年		2040年	
		人数	人数	増減率	人数	増減率	人数	増減率	人数	増減率	人数	増減率
				対2015		対2015		対2015		対2015		対2015
佐賀県	総人口	832,832	802,816	▲3.6	774,676	▲7.0	744,863	▲10.6	713,583	▲14.3	680,203	▲18.3
	15～64歳	483,019	452,194	▲6.4	428,798	▲11.2	408,882	▲15.3	387,221	▲19.8	359,881	▲25.5
	65歳以上	229,335	246,683	7.6	250,735	9.3	248,483	8.3	243,633	6.2	241,548	5.3
	うち75歳以上	120,241	127,113	5.7	142,515	18.5	153,887	28.0	155,222	29.1	150,639	25.3
東部医療圏	総人口	124,964	122,731	▲1.8	121,484	▲2.8	119,634	▲4.3	117,350	▲6.1	114,679	▲8.2
	15～64歳	74,308	70,744	▲4.8	69,591	▲6.3	68,575	▲7.7	66,552	▲10.4	62,817	▲15.5
	65歳以上	31,461	34,611	10.0	35,609	13.2	35,740	13.6	35,993	14.4	37,356	18.7
	うち75歳以上	15,253	17,412	14.2	20,628	35.2	22,428	47.0	22,550	47.8	22,042	44.5

【佐賀県東部地区の特徴】

65歳以上の高齢者人口は増加の一途
 それに伴い、脳血管疾患、心疾患、骨折等の救急症例も増加傾向

今村病院の一般病床稼働状況

一般病床稼働率 (R4.10～R5.9)



一般病床満床率100%以上

100%以上	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
2022年10月	86%	82%	93%	101%	97%	98%	103%	101%	94%	94%	107%	106%	103%	103%	98%	95%	101%	101%	100%	101%	98%	95%	90%	97%	99%	95%	93%	94%	94%	88%	95%
2022年11月	98%	103%	100%	103%	99%	96%	105%	104%	101%	101%	106%	101%	98%	99%	95%	93%	91%	88%	85%	83%	92%	94%	94%	101%	106%	98%	95%	103%	103%	96%	
2022年12月	96%	101%	103%	100%	110%	111%	113%	110%	111%	113%	104%	110%	109%	109%	109%	106%	105%	103%	109%	110%	103%	103%	104%	104%	106%	110%	109%	108%	100%	96%	90%
2023年1月	90%	88%	94%	99%	98%	98%	92%	91%	94%	99%	94%	90%	91%	87%	88%	101%	109%	109%	109%	114%	106%	102%	109%	111%	111%	113%	108%	103%	101%	107%	110%
2023年2月	108%	107%	113%	106%	107%	109%	115%	108%	108%	108%	102%	99%	107%	104%	110%	109%	112%	105%	104%	109%	110%	112%	109%	111%	109%	106%	113%	107%			
2023年3月	105%	109%	113%	109%	107%	110%	112%	109%	107%	108%	106%	106%	109%	111%	105%	113%	113%	103%	101%	108%	106%	108%	109%	112%	106%	103%	107%	99%	96%	95%	94%
2023年4月	91%	93%	98%	104%	105%	98%	96%	96%	93%	104%	107%	105%	104%	103%	101%	94%	101%	107%	106%	109%	108%	104%	97%	102%	105%	107%	106%	107%	106%	103%	
2023年5月	108%	108%	100%	97%	92%	92%	92%	106%	113%	112%	111%	114%	107%	105%	108%	115%	115%	111%	112%	108%	103%	107%	109%	111%	109%	108%	107%	101%	110%	107%	104%
2023年6月	88%	87%	84%	84%	91%	93%	95%	89%	89%	84%	80%	93%	94%	98%	96%	98%	94%	94%	96%	99%	96%	93%	96%	93%	87%	95%	98%	96%	93%	94%	
2023年7月	89%	86%	94%	99%	99%	102%	103%	98%	98%	102%	108%	104%	105%	103%	101%	98%	100%	105%	98%	96%	100%	93%	85%	89%	85%	79%	89%	89%	91%	90%	93%
2023年8月	98%	101%	100%	106%	102%	102%	105%	104%	107%	103%	99%	99%	93%	99%	103%	107%	112%	110%	105%	101%	111%	108%	108%	108%	100%	92%	90%	95%	98%	102%	95%
2023年9月	102%	98%	93%	99%	100%	103%	99%	101%	94%	98%	102%	102%	102%	104%	98%	98%	92%	93%	101%	99%	96%	95%	90%	87%	92%	92%	98%	93%	93%	90%	

今村病院の一般病棟平均稼働率は約**101%**

佐賀県東部地区 病床充足率

急性期病床数が過剰との指摘もありますが、

	医療機能	病床機能報告	必要病床数	
		R4年	R7年	充足率
東部	高度急性期	20	31	64.5%
	<u>急性期</u>	399	286	<u>139.5%</u>
	回復期	480	472	109.3%
	慢性期	838	559	143.5%
	休床	64		
	小計	1,801	1,348	133.6%

佐賀県 急性期病床利用率

急性期病床利用率は73.2%
当院では病床は不足

			病床数	平均在院日数 (日)	病床利用率 (%)
高度急性期			255	5.2	68.1
<u>急性期</u>			4,372	12.3	<u>73.2</u>
	7 : 1	急性期一般入院料 1	2,076	11.0	76.4
	10 : 1	急性期一般入院料2~7	1,466	15.9	68.6
	13 : 1	地域一般入院料1~2	40	28.6	72.1
	15 : 1	地域一般入院料3	77	25.7	78.6
回復期			1,920	51.1	87.6
慢性期			3,372	162.5	89.0
休棟			37		
全病院			9,764	57.8	79.5

佐賀県 救急搬送数 (R3.4~R4.3)

中部		
医療機関	件数	構成比
好生館	3,065	22.4%
佐賀大学	2,774	20.3%
NHO佐賀病院	2,597	19.0%
上村病院	863	6.3%
江口病院	732	5.4%
JCHO佐賀中部病院	666	4.9%
ひらまつ病院	494	3.6%
小野病院	350	2.6%
橋本病院	334	2.4%
小柳記念病院	261	1.9%
佐賀記念病院	257	1.9%
サンテ溝上病院	215	1.6%
藤川病院	202	1.5%
多久市立病院	195	1.4%
小城市民病院	148	1.1%
諸隈病院	147	1.1%
富士大和温泉病院	140	1.0%
ふじおか病院	46	0.3%
NHO肥前精神医療C	42	0.3%
神埼病院	38	0.3%
なゆたの森病院	36	0.3%
他	67	0.5%
計	13,669	100.0%

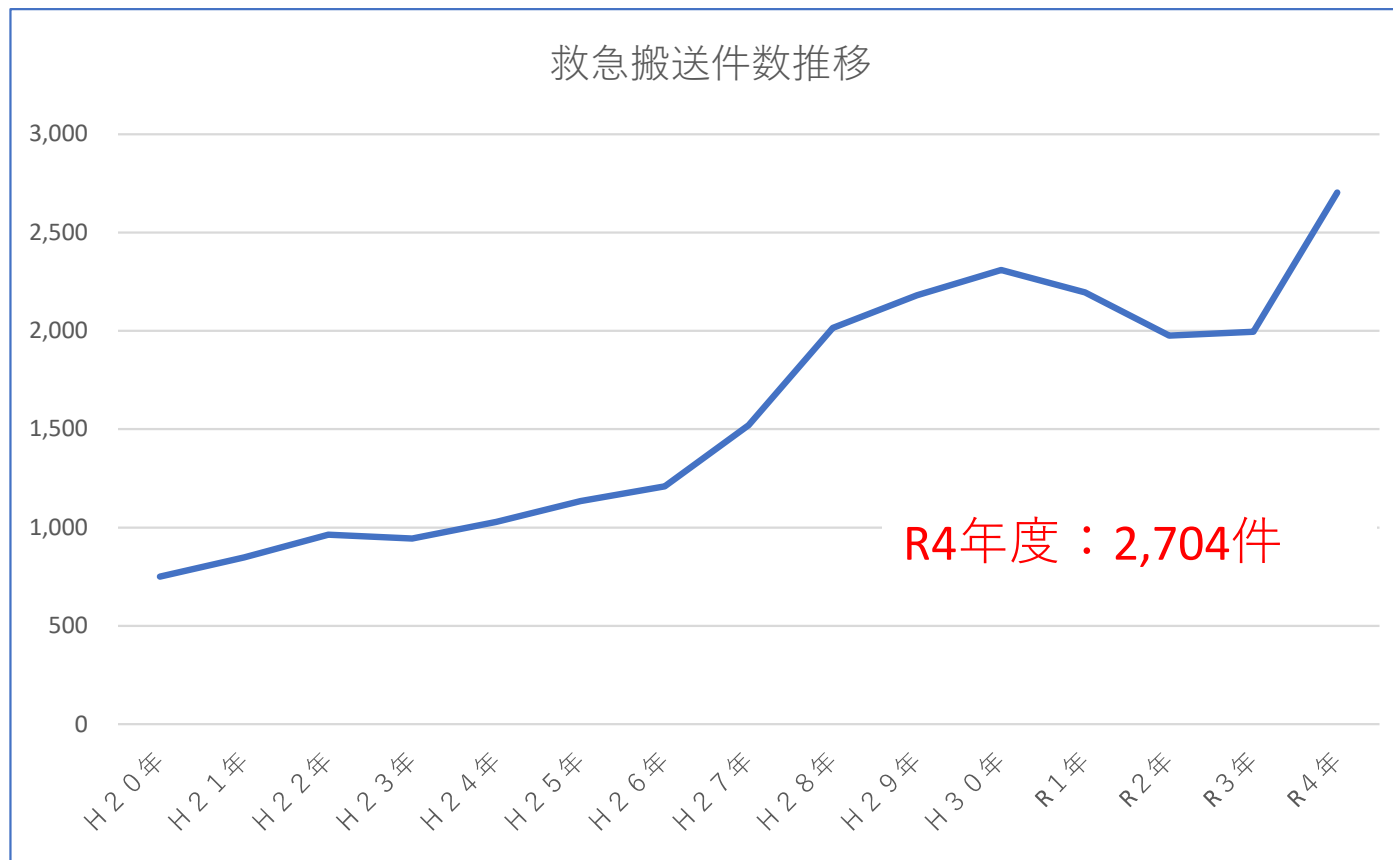
東部		
医療機関	件数	構成比
如水会 今村病院	2,040	58.0%
やよいがおか鹿毛病院	810	23.0%
NHO東佐賀病院	302	8.6%
大島病院	254	7.2%
三樹病院	98	2.8%
仁徳会 今村病院	10	0.3%
他	5	0.1%
計	3,519	100.0%

北部		
医療機関	件数	構成比
唐津赤十字病院	2,081	42.7%
済生会唐津病院	1,567	32.1%
河畔病院	352	7.2%
唐津第一病院	279	5.7%
城内病院	234	4.8%
平川病院	93	1.9%
唐津市民病院きたはた	87	1.8%
藤崎病院	64	1.3%
唐津東松浦医師会医療C	63	1.3%
副島整形外科病院	48	1.0%
他	11	0.2%
計	4,879	100.0%

西部		
医療機関	件数	構成比
伊万里有田共立病院	1,133	53.6%
山元記念病院	642	30.4%
西田病院	260	12.3%
前田病院	72	3.4%
他	8	0.4%
計	2,115	100.0%

南部		
医療機関	件数	構成比
NHO嬉野医療C	2,583	41.4%
新武雄病院	2,011	32.2%
織田病院	737	11.8%
白石共立病院	556	8.9%
町立太良病院	137	2.2%
副島整形外科病院	92	1.5%
犬塚病院	38	0.6%
古賀病院	22	0.4%
志田病院	23	0.4%
ふきあげ納富病院	13	0.2%
他	30	0.5%
計	6,242	100.0%

救急搬送件数推移



救急搬送件数は年々**増加傾向**

新興感染症発生・まん延時の医療体制（第8次医療計画の追加のポイント）

概要

- 令和3年の医療法改正により「新興感染症発生・まん延時における医療」が追加され、令和4年には感染症法改正により、平時に都道府県と医療機関がその機能・役割に応じた協定^(*)を締結する仕組み等が法定化された。（令和6年4月施行）
 (*）病床、発熱外来、自宅療養者等への医療の提供、後方支援、人材派遣
- 新型コロナウイルス感染症対応の教訓を踏まえ、当該対応を念頭に、まずはその最大規模の体制を目指す。協定締結等を通じ、平時から地域における役割分担を踏まえた感染症医療及び通常医療の提供体制の確保を図る。

※ 新興感染症（再興感染症を含む。）は、感染症法の新型インフルエンザ等感染症、指定感染症、新感染症を基本とする。感染症法の予防計画や新型インフルエンザ特措法の行動計画との整合性を図る。

新興感染症発生からの一連の対応

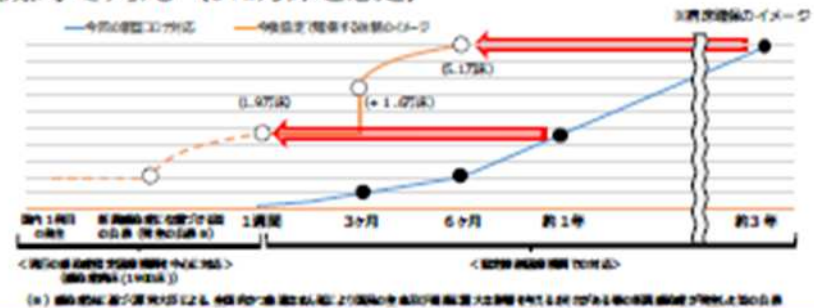
※新型コロナウイルス感染症対応の最大規模の体制を、速やかに立ち上げ機能させる。

新興感染症発生～流行初期

- 新興感染症の発生時：まずは特定感染症指定医療機関、第一種感染症指定医療機関、第二種感染症指定医療機関の感染症病床を中心に対応（対応により得られた知見を含む国内外の最新の知見等について、随時収集・周知）
- 新興感染症の発生の公表が行われた流行初期（3か月を基本）：上記の感染症指定医療機関含め、流行初期医療確保措置の対象となる協定を締結した医療機関を中心に対応（1.9万床を想定）

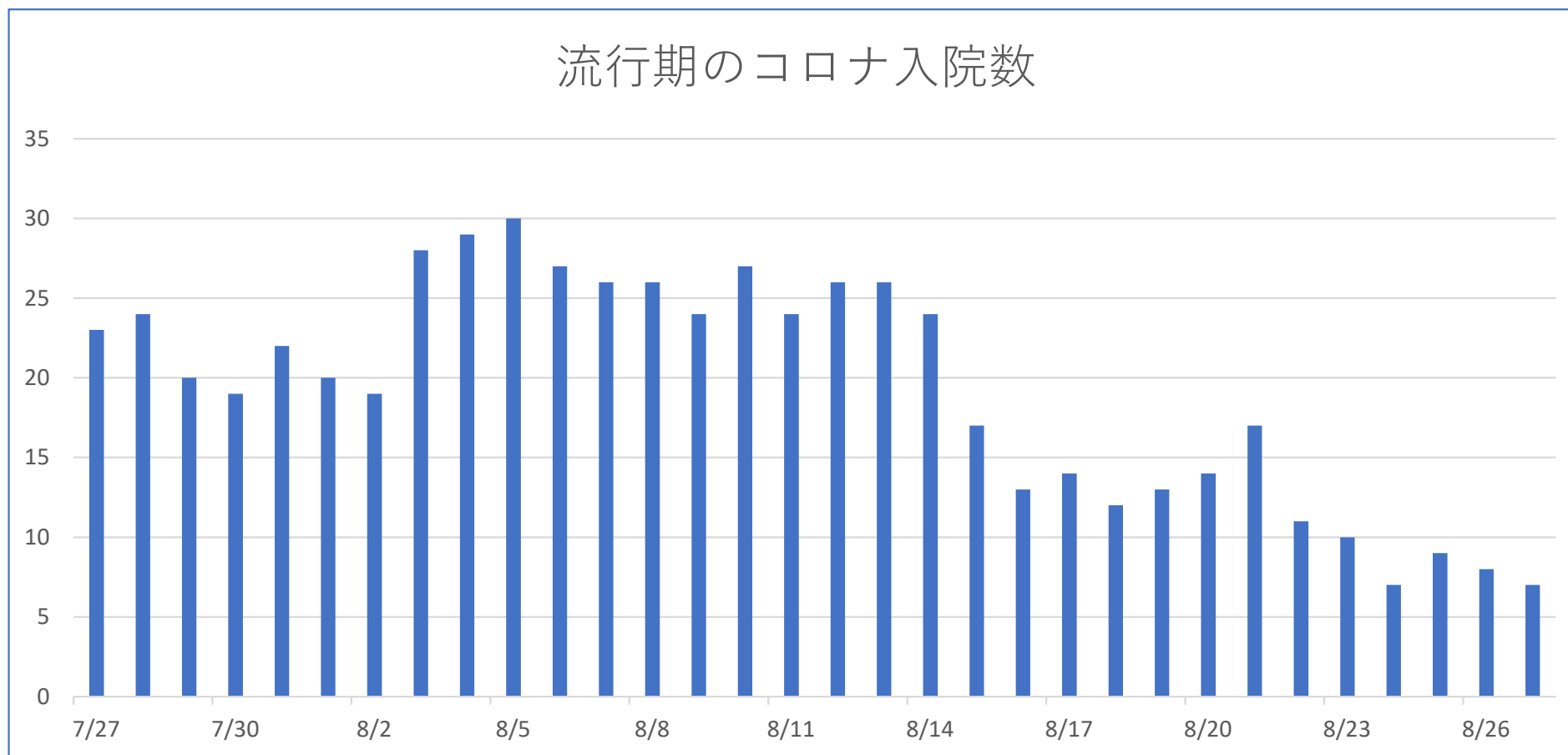
発生から一定期間経過後

- その他の公的医療機関等（対応可能な民間医療機関を含む）も中心となった対応（+1.6万床を想定）とし、発生の公表後6か月を目途に、全ての協定締結医療機関で対応（5.1万床を想定）



感染管理認定看護師2名が今村病院に在籍

新型コロナウイルス第9波の状況



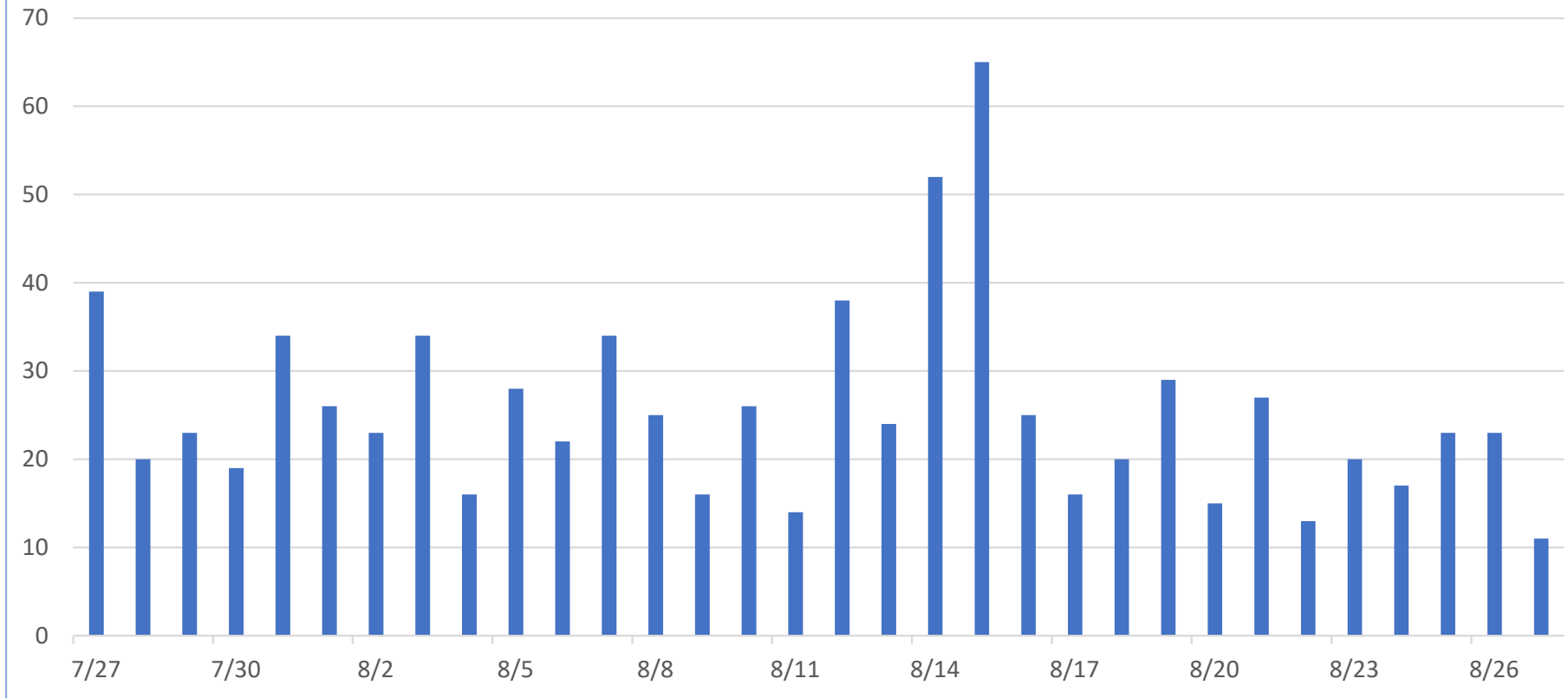
今村病院フェーズ3~4の期間を抽出

平均入院数19.25人

新入院平均3.0人/日

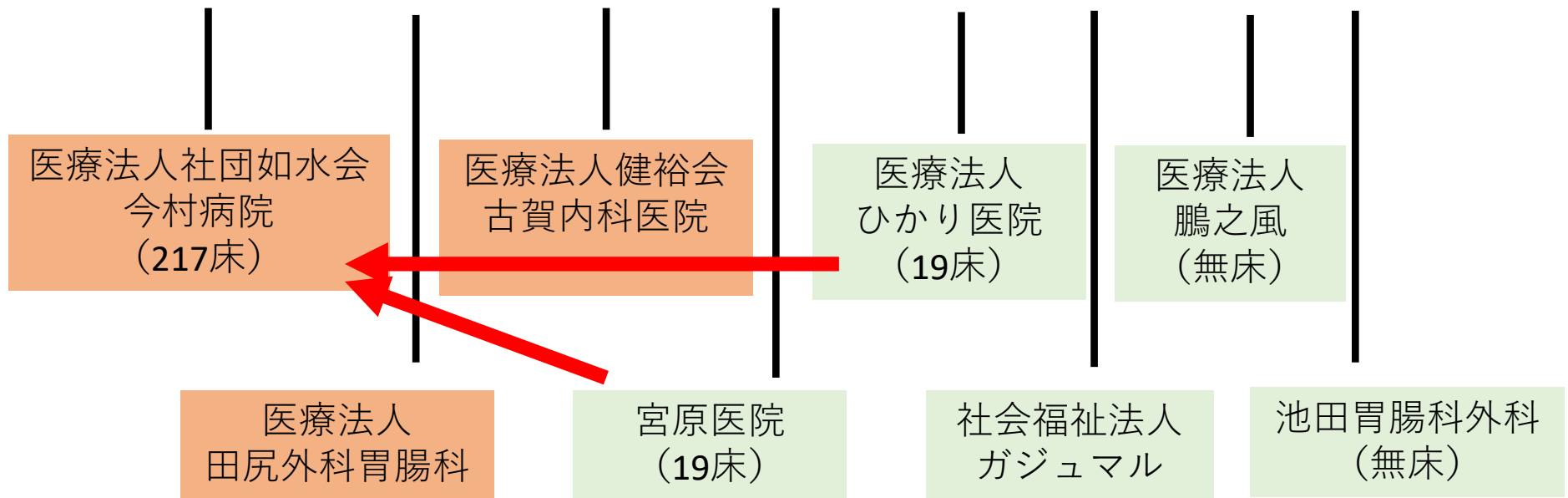
退院平均3.5人/日

発熱外来受診者数



平均発熱外来受診者数：25.5人

地域医療連携推進法人 佐賀東部メディカルアライアンス



現在までに医療法人田尻外科胃腸科、医療法人健裕会より計38床を移動

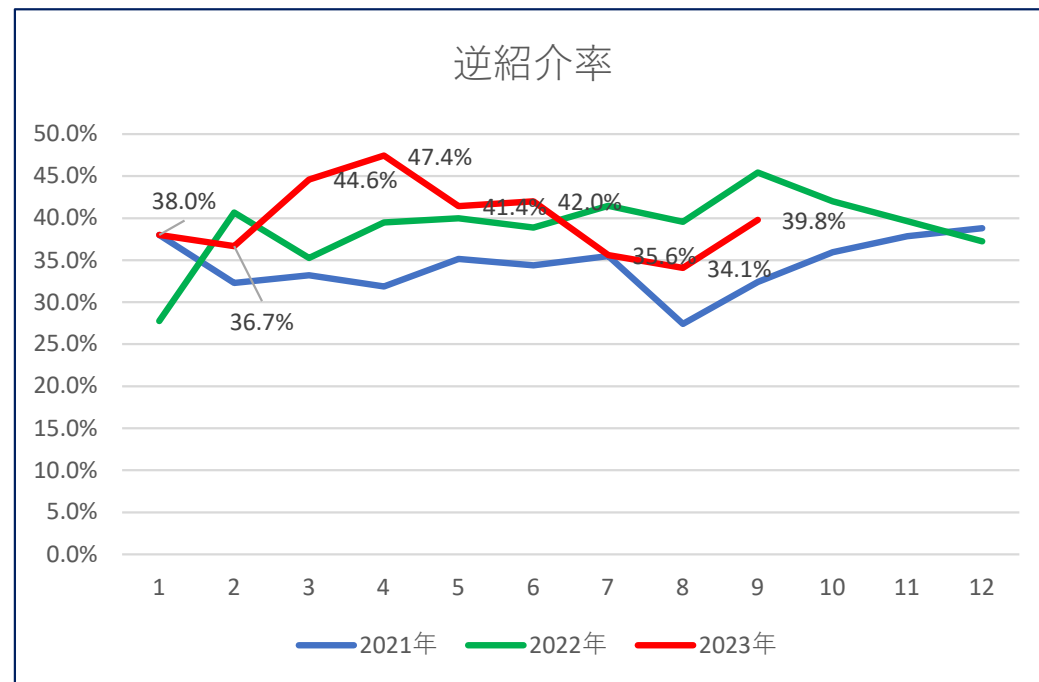
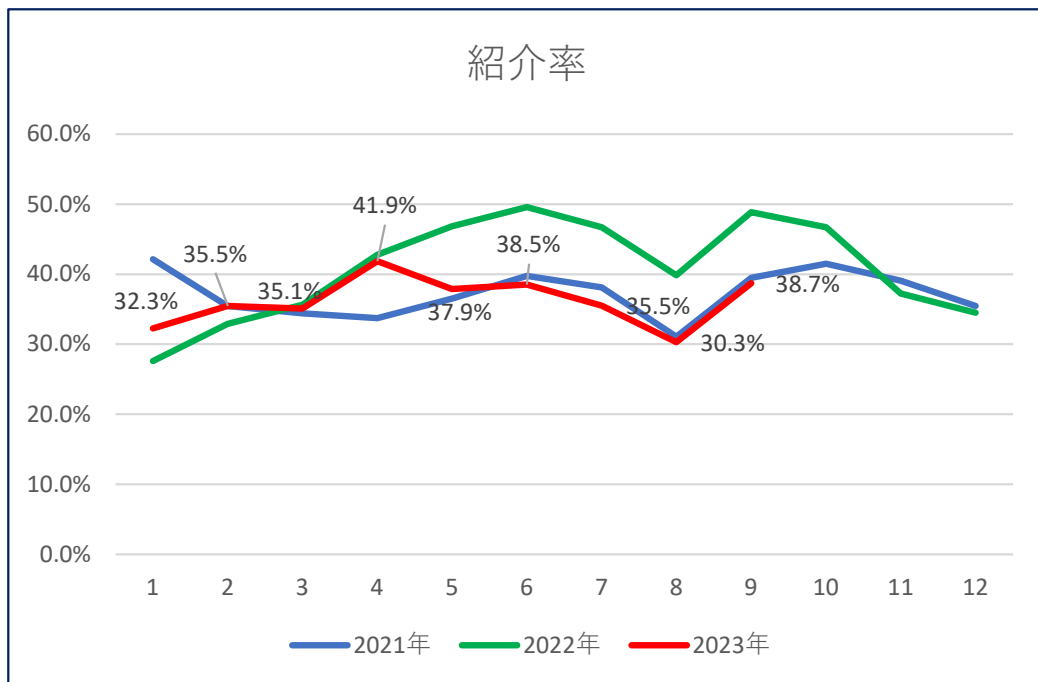
逆紹介の推進（機能分化）

当院で救急治療を終えた後

かかりつけ医を持たない方は

他院へ逆紹介しています

今村病院 紹介率・逆紹介率推移



結論

佐賀県東部地区での

救急医療の充実、新興感染症に対する対応のため

地域医療連携推進法人内において

ひかり医院、宮原医院から如水会 今村病院への

計38床の病床移動の承認をお願いいたします。

補足

1. 単独支援給付金支給事業

医療機関が、地域の関係者間の合意の上、地域医療構想に即した病床機能再編を実施する場合、減少する病床数に応じた給付金を支給することにより、地域医療構想の実現に向けた取組を支援する。

支給対象

平成30年度病床機能報告において、平成30年7月1日時点の病床機能について、高度急性期機能、急性期機能及び慢性期機能（以下「対象3区分」）と報告した病床数の減少を伴う病床機能再編に関する計画（以下「単独病床機能再編計画」）を作成した医療機関の開設者又は開設者であった者。

支給要件

- ① 単独病床機能再編計画について、地域医療構想調整会議の議論の内容及び都道府県医療審議会の意見を踏まえ、都道府県が地域医療構想の実現に向けて必要な取組であると認めたものであること。
- ② 病床機能再編を行う医療機関における病床機能再編後の対象3区分の許可病床数が、平成30年度病床機能報告における対象3区分として報告された稼働病床数の合計の90%以下であること。

古賀内科医院：受給見込み

ひかり医院：受給見込み

宮原医院：支給対象外